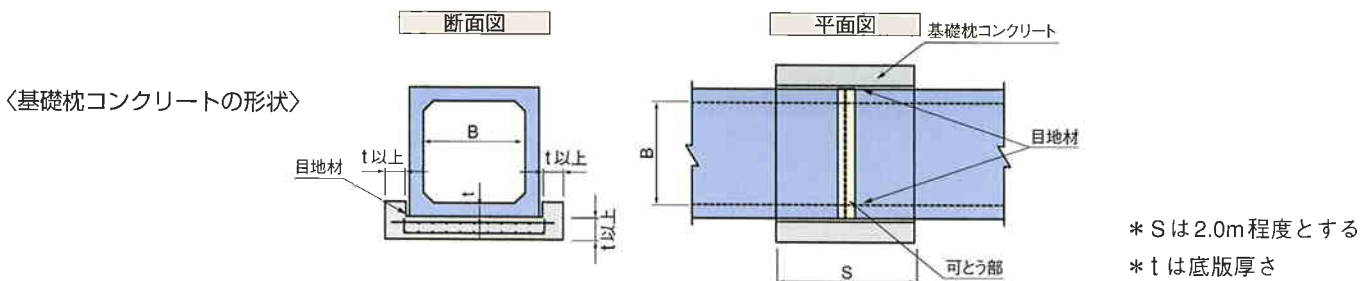


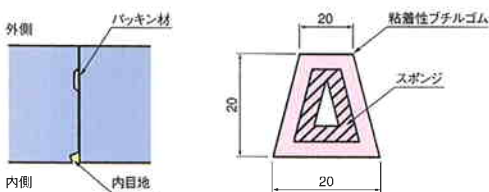
継手構造

■可とう部継手の種類

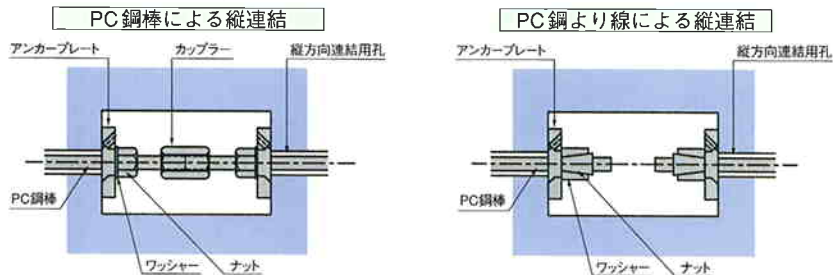
タイプ	継手部詳細	基礎形状	適用条件
A	<p>継手部詳細 (タイプA): フィラー、鋼製カラー (SUS304)、シーリング材、可とうゴム</p>	<p>基礎形状 (タイプA): 可とうボックスカルバート (Aタイプ)、PC鋼材、鋼製カラー (SUS304)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 軟弱地盤 ● 液状化が想定される ● 地下水位が高い ● キャンバー盛土を行う ● 厳しい腐食性環境
B	<p>継手部詳細 (タイプB): フィラー、鋼製カラー (SS400)、シーリング材、可とうゴム</p>	<p>基礎形状 (タイプB): 可とうボックスカルバート (Bタイプ)、PC鋼材、鋼製カラー (SS400)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 軟弱地盤 ● 液状化が想定される ● 地下水位が高い ● キャンバー盛土を行う ● 一般の腐食性環境
C	<p>継手部詳細 (タイプC): フィラー、弾性シーリング材、弾性シーリング材、可とうゴム</p>	<p>基礎形状 (タイプC): 可とうボックスカルバート (Cタイプ)、PC鋼材、基礎枕コンクリート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 普通地盤 ● 良質地盤 ● 液状化が想定されない ● 地下水位が低い



■一般部継手



■PC鋼棒定着部



■抜き防止金具

